



## (仮称)南長野運動公園フットボール場



# 国内有数のフットボール競技の拠点に

人が集い、癒しと感動を与える南長野の新たな交流拠点に



南長野運動公園は、長野オリンピック開閉式会場の舞台となった長野オリンピックスタジアム（野球場）をはじめ、プロサッカーチームのAC長野パルセイロ・同レディースのホームスタジアムである長野Uスタジアム、体育館、プール、テニスコートなど、多種目に対応する充実したスポーツ施設に加え、園路、広場、噴水など、子どもから高齢者まで多様な世代の運動機会や市民の日常的な憩いの場として愛される長野市南部地域のスポーツ振興の拠点です。

新たに整備を進めているフットボール場は、ナイター照明付きのグラウンド3面（人工芝2面、天然芝1面）、シャワー付き更衣室などの機能を有するクラブハウスが併設され、また、国内でも評価の高い長野Uスタジアムの隣接地という強みを活かした一体利用も可能となり、南長野運動公園は国内有数のフットボール拠点施設としてアップデートを果たし、さらなる発信力向上・魅力向上が期待されます。

# 施設概要

## ● 南長野運動公園フットボール場 概要

整備面積：約100,000㎡

面 数：人工芝2面、天然芝1面

付帯設備：夜間照明・防球ネット・観客席

管 理 棟：シャワー付き更衣室・医務室・  
会議室など

そ の 他：アップフィールド

公園施設：公衆トイレ、広場、園路など

駐車区画：約750台

（車いす利用者優先区画、障がい者優先区画含む）

## ● 2028年国民スポーツ大会 長野県開催

令和10(2028)年、長野県で**50年ぶり**に国民スポーツ大会（旧国民体育大会）が開催されます。

南長野運動公園フットボール場は、サッカー競技（女子種別）の会場として決定されています。

長野市では国民スポーツ大会開催を機に、「スポーツを軸としたまちづくりの推進」による地域の活性化、長野市出身のトップアスリートを輩出できる競技環境の整備を推進していきます。



1

スポーツ振興

2

災害に強い施設

3

長野Uスタジアム  
課題解消

4

大規模大会(試合)  
誘致・開催

5

経済効果

6

地域活性化

## 1 スポーツ振興

### 千曲川リバーフロンツスポーツガーデンの機能移転

近年水害を受けることが多い：安定した競技環境の提供ができない

夜間照明等：河川敷のため工作物の設置が不可

天然芝の利用制限：需要に応えられていない

- ・利用希望が多いため天然芝の維持管理が困難
- ・天然芝はコンディション維持のため、毎日の使用は不可  
(例) 1日使用後、3日間の養生が必要



令和元年東日本台風災害浸水被害

## 1 スポーツ振興

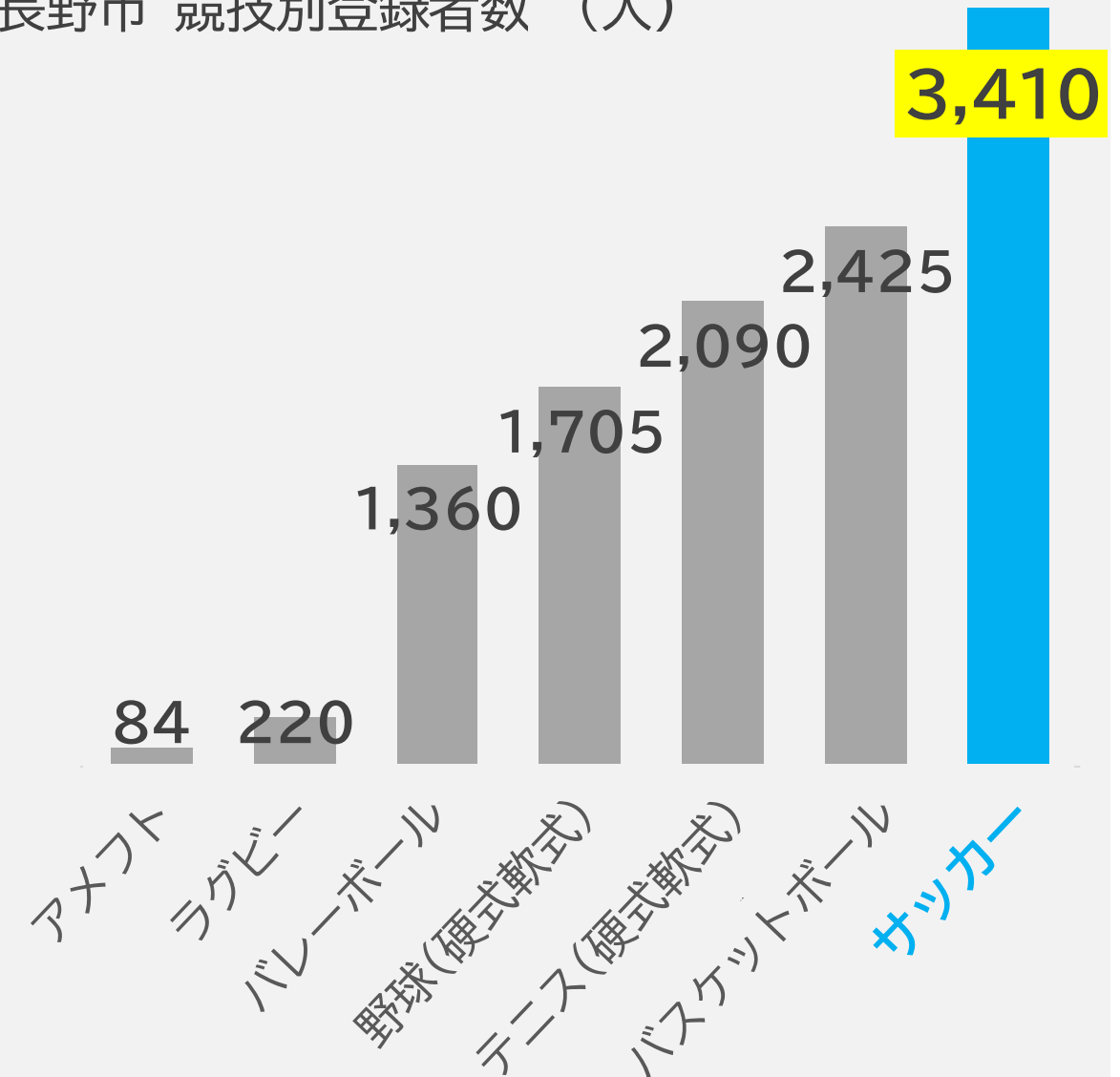
### 市内競技者の練習環境整備

| サッカー競技人口は競技別で最も多い

| 平日夜間練習環境(芝生グラウンド)無し

▶ 競技力向上・環境整備

長野市 競技別登録者数 (人)



## 2 災害に強い施設

### 大規模災害時 支援拠点として機能

人工芝グラウンド ▶ テント等の設営場所

駐車場 ▶ 災害支援関係車両専用駐車場

クラブハウス倉庫 等 ▶ 物資の集積所



令和元年東日本台風災害  
自衛隊テント設営状況



例：人工芝グラウンドで宿営訓練

### 3 長野Uスタジアム課題解消

| 項 目                 | 現 状 ・ 課 題                                                                 |
|---------------------|---------------------------------------------------------------------------|
| 使用頻度の高さ             | 更衣室、運営諸室、観客席等の設備を有する施設が他にないため大会が集中<br>➡ 天然芝のコンディションを維持するのが困難              |
| 芝生圃場の不足             | 補修・張替用の芝生の圃場は、1面当たり少なくとも2,000㎡程度必要<br>➡ 現状1,000㎡しかないため、他に1,000㎡程度の芝生圃場が必要 |
| 【南長野運動公園】<br>駐車場の不足 | 複数の施設（Uスタ、オリスタ、体育館、テニス）で同時に大会が行われる<br>➡ 休日における慢性的な駐車場不足                   |

▶ 長野Uスタジアムや南長野運動公園が抱える課題を解消・軽減

## 4 大規模大会(試合)誘致・開催 全国大会・国際試合の開催

開催条件に定められる練習会場がない

- ▶ 長野Uスタジアムのサブピッチ
- ▶ 大会の積極的誘致が可能



5 経済効果

▶ 選手、保護者、観客、大会関係者等の宿泊や飲食等の効果が見込める

| 整備後に誘致が見込める大会例                  | 区 分          | 参加チーム数              | 参加者数          | 会 期                |
|---------------------------------|--------------|---------------------|---------------|--------------------|
| 全国地域サッカーチャンピオンズ大会               | 1 種<br>社会人年代 | 予選12チーム<br>決勝 4 チーム | 約288人<br>約96人 | 予選 3 日間<br>決勝 5 日間 |
| 高円宮杯全日本U-15サッカー選手権大会            | 3 種<br>中学生年代 | 16チーム<br>全体32チーム    | 約368人         | 3 日間               |
| 全日本U-12サッカー選手権大会                | 4 種<br>小学生年代 | 48チーム               | 約960人         | 4 日間               |
| キャンガールズ エイトJFA北信越ガールズ エイトサッカー大会 | 女子           | 8 チーム               | 約184人         | 2 日間               |

## 6 地域活性化

- ▶ 交流人口の拡大
- ▶ 地域密着型プロスポーツチームとの連携強化

